

事設計図		令和 年 月 (全 枚)																																																																	
仕様書																																																																			
1. 工事概要																																																																			
1. 工事場所																																																																			
2. 建物概要																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>建物名</td> <td>構造</td> <td>階数</td> <td>適用する消防法施行令別表第一の区分</td> <td>施設の分類</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>例) A号舎</td> <td>RC造(一部S造)</td> <td>地上10階地下1階</td> <td>0.000.00</td> <td>特定の施設</td> <td>新築</td> </tr> <tr> <td>例) B号舎</td> <td>RC造</td> <td>地上10階</td> <td>0.000.00</td> <td>一般の施設</td> <td>増築</td> </tr> <tr> <td>例) C号舎</td> <td>RC造</td> <td>地上10階塔屋1階</td> <td>0.000.00</td> <td>特定の施設</td> <td>改築</td> </tr> </table>			建物名	構造	階数	適用する消防法施行令別表第一の区分	施設の分類	備考	例) A号舎	RC造(一部S造)	地上10階地下1階	0.000.00	特定の施設	新築	例) B号舎	RC造	地上10階	0.000.00	一般の施設	増築	例) C号舎	RC造	地上10階塔屋1階	0.000.00	特定の施設	改築																																									
建物名	構造	階数	適用する消防法施行令別表第一の区分	施設の分類	備考																																																														
例) A号舎	RC造(一部S造)	地上10階地下1階	0.000.00	特定の施設	新築																																																														
例) B号舎	RC造	地上10階	0.000.00	一般の施設	増築																																																														
例) C号舎	RC造	地上10階塔屋1階	0.000.00	特定の施設	改築																																																														
3. 工事種別に付いたものを適用する																																																																			
<table border="1"> <tr> <th>工事種別</th> <th>例) A号舎</th> <th>例) B号舎</th> <th>例) C号舎</th> <th>外</th> </tr> <tr> <td>○ 空気調和設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td>改設一式</td> </tr> <tr> <td>○ 排煙設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 排煙設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 自動制御設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td>改設一式</td> </tr> <tr> <td>○ 衛生器具設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 給水設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 排水設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 消火設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 防音設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 雨水利用設備</td> <td>新設一式</td> <td>増設一式</td> <td>改設一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 排水処理設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 敷石工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>撤去一式</td> </tr> </table>			工事種別	例) A号舎	例) B号舎	例) C号舎	外	○ 空気調和設備	新設一式	増設一式	改設一式	改設一式	○ 排煙設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 排煙設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 自動制御設備	新設一式	増設一式	改設一式	改設一式	○ 衛生器具設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 給水設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 排水設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 消火設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 防音設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 雨水利用設備	新設一式	増設一式	改設一式		○ 排水処理設備					○ 敷石工事				撤去一式
工事種別	例) A号舎	例) B号舎	例) C号舎	外																																																															
○ 空気調和設備	新設一式	増設一式	改設一式	改設一式																																																															
○ 排煙設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 排煙設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 自動制御設備	新設一式	増設一式	改設一式	改設一式																																																															
○ 衛生器具設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 給水設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 排水設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 消火設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 防音設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 雨水利用設備	新設一式	増設一式	改設一式																																																																
○ 排水処理設備																																																																			
○ 敷石工事				撤去一式																																																															
4. 指定部分 ○無 ○有 対象部分 ()																																																																			
指定部分 下記の月日																																																																			
5. 設備概要 (印のついたものを適用する場合は既存概要を記入する)																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>方針及び種別</td> <td>設</td> <td>機器種別</td> <td>○ 特定の施設</td> <td>一般的施設</td> </tr> <tr> <td>空調方式</td> <td>○ 単一ダクト</td> <td>重要機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>主 要 熱 源 機 器</td> <td>○ ファンコイル</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>自動制御方式</td> <td>電気式 ○電子式 ○デジタル式</td> <td>水槽類</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>給水方式</td> <td>○直接置きタンク方式 ○ボンプ方式 ○水道直結方式 ○水道直結方式</td> <td>上層階・屋上及び塔屋</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>排水方式</td> <td>○汚水と雑排水 () ○分離式 () ○分流式 ()</td> <td>中間階</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ガスの種類</td> <td>○屋内消火栓設備 ○スプリンクラー設備 ○消防設備 ○連絡送水管 ○ガス消火設備 ○ガス供給方式 (種別 13A、高圧ガス OMJ/m³(N) 低位発熱量 40.6MJ/m³(N) 供給圧力 Pa. 供給事業者名)</td> <td>地階・1階</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </table>			方針及び種別	設	機器種別	○ 特定の施設	一般的施設	空調方式	○ 単一ダクト	重要機器	2.0	1.5	1.5	1.0	主 要 熱 源 機 器	○ ファンコイル	機器	2.0	2.0	2.0	1.5	自動制御方式	電気式 ○電子式 ○デジタル式	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0	給水方式	○直接置きタンク方式 ○ボンプ方式 ○水道直結方式 ○水道直結方式	上層階・屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0	排水方式	○汚水と雑排水 () ○分離式 () ○分流式 ()	中間階	1.0	1.0	1.0	0.6	ガスの種類	○屋内消火栓設備 ○スプリンクラー設備 ○消防設備 ○連絡送水管 ○ガス消火設備 ○ガス供給方式 (種別 13A、高圧ガス OMJ/m ³ (N) 低位発熱量 40.6MJ/m ³ (N) 供給圧力 Pa. 供給事業者名)	地階・1階	1.0	1.0	1.0	0.6																		
方針及び種別	設	機器種別	○ 特定の施設	一般的施設																																																															
空調方式	○ 単一ダクト	重要機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																													
主 要 熱 源 機 器	○ ファンコイル	機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																													
自動制御方式	電気式 ○電子式 ○デジタル式	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																													
給水方式	○直接置きタンク方式 ○ボンプ方式 ○水道直結方式 ○水道直結方式	上層階・屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0																																																													
排水方式	○汚水と雑排水 () ○分離式 () ○分流式 ()	中間階	1.0	1.0	1.0	0.6																																																													
ガスの種類	○屋内消火栓設備 ○スプリンクラー設備 ○消防設備 ○連絡送水管 ○ガス消火設備 ○ガス供給方式 (種別 13A、高圧ガス OMJ/m ³ (N) 低位発熱量 40.6MJ/m ³ (N) 供給圧力 Pa. 供給事業者名)	地階・1階	1.0	1.0	1.0	0.6																																																													
改修内容: 改工事箇所に記載する。																																																																			
工事仕様: 本通仕様																																																																			
共用部の仕様: 本共用部仕様																																																																			
建築改修工事標準仕様(機械設備工事編)(令和4年版) (以下「標準仕様」という。)に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁常勤部制定の下記の標準仕様等のうち、印の付いたもの適用する。																																																																			
共用部の仕様: 共用部標準仕様(機械設備工事編)(令和4年版) (以下「標準仕様」という。)																																																																			
(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事の特記による。																																																																			
特記事項共に印の付いたものを適用し、印のものは適用しない。																																																																			
章 項 目 特 記 事																																																																			
○ 一般共通事項	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件がある。																																																																	
	○ 風圧力	風速 (V= m/s)																																																																	
○ 環境への配慮	地表面粗度区分 ()																																																																		
	積雪荷重																																																																		
○ 材料・機材の品質等	○ 環境への配慮	建設省告示第1455号における風圧力の算定方法(建築基準法第12条法律第100号)に基づく「環境物品等の調達の実態に関する法律」による特定調達品目の基準等を満たす環境物品等を選択するよう努力する。本工事の特定調達品目の機材を使用する場合は、判断を満たすものとする。機材内部に使用する材料等は、設計図書による所要の品質及び性能と併せて、次を満たすものとする。																																																																	
	○ 施工調査	①機材は、コロリング、構成用パネル、構成用部材、複板積層材、MDF、パーティクルボード、アクリル樹脂板、壁紙、漆喰、保溫材、繊維材、断熱材、塗料、仕上塗料、アルミニウム合板、アルミニウムドアの放熱材等の区分に応じた材料を使用する。接着剤及び塗料は、エポキシ樹脂系接着剤、アクリル樹脂系接着剤等を含有するものとする。可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																	
○ 既存躯体への穿孔	②機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 他工事との工事区分	③機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	④機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	⑤機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	⑥機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	⑦機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	⑧機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	⑨機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	⑩機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	⑪機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	⑫機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	⑬機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	⑭機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	⑮機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	⑯機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 既存躯体への穿孔	⑰機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 他工事との工事区分	⑱機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	⑲機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	⑳機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉑機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉒機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉓機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉔機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉕機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉖機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉗機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉘機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉙機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉚機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉛機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉜機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉝機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉞機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 電線類	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 天井仕上区分	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 吊り及び支承金物	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。																																																																		
○ 施工調査	㉟機材は、可燃性樹脂樹脂の可塑																																																																		

機器表 (注)・記載事項について
●印のものと△印のものは適用しない

○ポンプ類	名 称	記 号	仕 様	相	極	台数	系 統	機 器 表	
								1. フート弁(○要 ○不要) 口径() mm	4. 電動機はインバータ方式(○要 ○不要)
O冷温水ポンプ			口径 mm φ l/min m					2. 基礎は(○標準基礎 ○防振基礎)とする。	
O冷却水ポンプ	PCD -		口径 mm φ l/min m					3. 強迫圧力 mとする。	
O真空給水ポンプユニット	PV -	EDU -	口径 mm φ l/min m	○單式	○複数			1. 基礎は(○標準基礎 ○防振基礎)とする。	
Oオイルポンプ	P0 -		口径 mm φ l/min m					2. 基礎は(○標準基礎 ○防振基礎)とする。	
O排水用ポンプ	PW -		○横形 ○立形					3. 電動機は(○標準基準 ○エゼクタ方式)	
高圧灌漑ポンプ	PH -		口径 mm φ l/min m					4. 運転方式(○自動並列互連運転 ○自動運転 ○防振基礎)とする。	
O空気ポンプユニット	PU -	PU -	口径 mm φ l/min m					5. 制御方式(○吐出し圧力一定制御 ○末端圧力一定制御)	
O道用直結加圧ポンプ	PU -		口径 mm φ l/min m					6. ユニット給水量 L/min	
O消火ポンプユニット			口径 mm φ l/min m					1. 制御方式 インバータ制御(末端圧力推定制御)	
O排水用水中モーターポンプ	PD -		mm φ l/min m					2. 運転方式 電動機直動形	
O送風機類	名 称	記 号	形 式	設置方法	電 动 機	許容騒音値(dB(A))	台 数	系 統	基 礎
O遠心送風機	F -	○片吸込 ○両吸込		呼称 静圧 Pa 相 V kW 極					1. 天吊形送風機は、天井に吊り下げる場合に、天井に取付用穴をあけ、穴にシールドスクリューをボルトで固定する。
O消音ボックス付送風機	F -	○遠心式							2. 測定法はJIS B 8346による。
O斜流送風機									3. 振動基礎の場合は、防振材は(○ゴム)とする。
O軸流送風機									4. 基礎は、以上表示とする。
O排煙機									1. フランジ方式の場合は、以上表示とする。
O全熱交換器	HEU -	○遠心式 ○カセット形 ○換気扇形							2. 床置形は標準基礎とする。
O換気扇	FV -	○遠心形 ○圧力形 ○天井形							3. 消音ボックス付送風機の許容騒音値測定法は、JIS B 8346による。
O換気扇									4. 電動機の表面温度は40℃とする。
O製缶類	名 称	記 号	形 式	仕 様	電 动 機	許容騒音値(dB(A))	台 数	系 統	基 礎
Oオイルサーバー	TOS -	TOS -	給油方式: (○直接 ○壁付形注油口ボックス)						1. 天吊形送風機は、天井に吊り下げる場合に、天井に取付用穴をあけ、穴にシールドスクリューをボルトで固定する。
O高圧タンク	OTS -	OTS -	容量 L 茄台高さ H mm						2. 測定法は標準基礎とする。
O開放形膨張タンク	TF -	OTS -	WTSU -	容量 L 茄台高さ H mm	給油計(○ゲージ式 ○ガラス管式)	台数			3. 消音ボックス付送風機の許容騒音値測定法は、JIS B 8346による。
O補給水タンク	TMR -	OTE -	OTS -	容量 L 茄台高さ H mm					4. 電動機の表面温度は40℃とする。
O消防用充水タンク	TF -	OTF -		茄台高さ H mm					5. 呼称は、以上表示とする。
O多管形熱交換器	HE -		蒸気-水	1 次 2 次	最高圧力 kgf/cm² 最高使用圧力 MPa	水量 L/min 出口温度 ℃	台 数		1. ダクト接続用フランジを付属とする。
Oプレート形熱交換器	HE -		水-水 空調用		最高使用圧力 kgf/cm²	損失 kPa			2. 床置形は標準基礎とする。
O名称	記 号	用 途	1 次 2 次	最高圧力 kgf/cm² 最高使用圧力 MPa	水量 L/min 出口温度 ℃	損失 kPa	台 数		3. 電動機の表面温度は40℃とする。
Oヘッダー		冷水	口径(mmφ) L(mm)	タッピング	A× A× A× A×				4. 呼称は、以上表示とする。
O密閉形膜式膨張タンク			仕 様						1. 鉄はしごは溶融亜鉛めっき(2種35)仕上げとする。
Oその他	名 称	形 式	空調用	最大吸水量 L/h	最高吸圧力 MPa(a)	初期充填圧力 MPa(a)	台 数		2. 鋼製台架は溶融亜鉛めっき(2種35)仕上げとする。
Oガス漏洩器	WHS -	間隔漏洩器	ガス消費量 kW	強制給排水形	WHS -				3. タンク本体材質(○ステンレス鋼板製 ○鋼板製)
O	WHS -	潜熱回収装置	ガス消費量 kW	屋外形(警報)	WHS -				4. 茄台高さ H= mm
O	WHS -	風呂用	ガス消費量 kW	屋外形(底座)	WHS -				5. 鋼製台架は溶融亜鉛めっき(2種35)仕上げとする。
O貯湯式電気温水器	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	リモコン付形	WHE -				6. グリーン購入法による機器評価基準を満たすものとする。
O	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	屋外形(警報)	WHE -				7. 使用ガス(○都市ガス ○液化石油ガス)発熱量(MJ/m³ (N))
O	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	リモコン付形	WHE -				号数は25℃以上の出湯量を示す。
O	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	屋外形(底座)	WHE -				8. 1. リモコン用配管(約 m) 付属する。
O	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	リモコン付形	WHE -				2. グリーン購入法における電気給湯器評価基準を満たすものとする。
O	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	屋外形(警報)	WHE -				3. 風呂用は(○オート形 ○ルオルオート形)とする。
O	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	リモコン付形	WHE -				4. 風呂用は循環アダプター及び温水配管(約 m) 付属する。
O	WHE -	(先止め)	ガス消費量 kW	屋外形(底座)	WHE -				5. 給湯水温は40℃以上とする。
O	WHP -	給湯用	定格加熱能力 kW	貯湯タンク容量 L	電源容量 相 V	台数			1. リモコン用配管(約 m) 付属する。
O	WHP -	風呂用	定格加熱能力 kW	貯湯タンク容量 L	電源容量 相 V				2. グリーン購入法における電気給湯器評価基準を満たすものとする。
O	WHP -		定格加熱能力 kW	貯湯タンク容量 L	電源容量 相 V				3. 風呂用は(○オート形 ○ルオルオート形)とする。
O	WHP -		定格加熱能力 kW	貯湯タンク容量 L	電源容量 相 V				4. 風呂用は循環アダプター及び温水配管(約 m) 付属する。
O	WHP -		定格加熱能力 kW	貯湯タンク容量 L	電源容量 相 V				5. 給湯水温は40℃以上とする。